

和光市政を耕す たがや 市政に新たな種をまき、
芽を育てよりよい街にしよう! VOL. **11**

たけちゃん通信



平成25年 第1回 臨時会

東日本大震災から早くも2年が経ちました。被災地ではいまだに思うような復興・復旧が進んでいないようです。被災された皆様ならびに、そのご家族の皆様にお見舞いを申し上げますとともに、被災地の1日も早い復興・復旧を心よりお祈り申し上げます。

平成25年和光市議会第1回臨時会が、2月8日（金）に開催され、議案第1号平成24年度埼玉県和光市一般会計補正予算（第6号）が上程されました。今回の補正は、乳幼児・子ども医療費助成の増額（補正額：9,000千円、24年度より移住要件が改正され、対象者の増加が見込まれるため）、総合児童センター（館）管理運営の増額（補正額：2,625千円、総合児童センター棟の大プールより漏水が発生し、地下空洞等の調査を確認するため）、地域ブランド推進費の増額（東京メトロ副都心線・東急東横線相互直通運転記念イベントに作品の展示を行うため）私は、議案第1号平成24年度埼玉県和光市一般会計補正予算（第6号）について、賛成の立場から賛成討論を行いました。



[コメント] 3月16日（土）東京メトロ副都心線・東急東横線相互直通運転記念イベントが行われ、予想を上回る15万人の方が開通イベントにご来場頂きました。（午後2時頃のビンゴ大会時に想定以上の混雑となり、ご来場の皆さまの安全を考慮し、朝霞警察署からの要請によりイベントが中止となりました。）世界的にも有名な芸術家、草間彌生さんの巨大かぼちゃバルーンを、和光市駅前で見賞できたことは、和光市民はもとより、和光市に訪れていただきました、たくさんの方々にとりましても、非常に価値のあることであったと思います。今後、草間彌生さんの作品を和光市に展示することが出来れば、和光市の名前を国内外に広くPRすることが出来、これからの和光市のまちづくりの起爆剤になるのではと、改めて思いました。「決断」の時です。



平成25年度 3月定例会 議会報告

平成25年和光市議会3月定例会（議会）が、2月24日（日）より会期24日間の日程で開会し3月19日（火）に閉会致しました。諮問第1号、議案2号から議案34号が上程されましたが、議案17号及び議案19号が撤回されました。2議案については、再度精査し、改めて上程されることになると思います。また、「北朝鮮の度重なる核実験への抗議決議」決議案第1号を決議しました。審議内容及び審議結果については、和光市議会ホームページにてご確認ください。私は今回全ての議案に対して賛成致しました。

尚、和光市議会を広く市民の方々に公開し、より開かれた議会を推進するために、開催中の市議会の音声及び画像を記録し、インターネット上で公開することになりました。録画中継は、原則として本会議の翌日から起算して5日（土日を除き）以降に配信することになっています。



施政方針

平成25年 施政方針が3月定例会第1日目に行われました。施政方針とは、平成25年度1年間の市長の市政運営に対する重要施策や予算編成の基本方針を説明するものです。3月定例会は、施政方針演説が行われるため、年に一度、日曜日に開会致します。施政方針の内容は、和光市ホームページ（→行政情報→方針→施政方針）をご覧ください。



平成25年埼玉県和光市一般会計予算（予算規模）

一般会計	214億6,000万円	(対前年度比 0,1%増)
国民健康保険特別会計	69億4,256万2千円	(対前年度比 3,9%増)
後期高齢者医療特別会計	5億8,789万9千円	(対前年度比 6,1%増)
介護保険特別会計	30億1,435万5千円	(対前年度比 9,0%増)
下水道事業特別会計	12億4,161万8千円	(対前年度比 3,3%増)
和光都市計画事業和光市駅北口 土地区画整理事業特別会計	2億2,261万円	(対前年度比 皆増)
水道事業会計	17億7,998万2千円	(対前年度比 5,9%増)

吉田たけしが市政に対する一般質問をした内容（抜粋）



教育行政について

平成25年度より実施する学校建設実施設計について質問致しました。

【質問】 実施設計を行う上で、一番大切なのが準備委員会だと思います。これからおこなって行くとの事ですので、地域の自治会や育成会・子ども会などの方々を準備委員会の委員になって頂き、地域の要望・意見を生かして頂きたいと思いますが？

【答弁】 委員構成につきましては、市民側では、自治会・PTAを含んで11名の方を予定しており、また、学校と市職員11名を予定しております。

【コメント】 小学校は、学校・家庭・地域が1つになり、これからの和光市を担って行く子どもたちを育てるという思いが大切だと思います。地域の自治会や育成会・子ども会の意見・要望を取り入れ、地域に根ざした学校にして頂きたいと要望しました。

私もやっと一歩進んだ質問が出来たことに感謝し、うれしく思いました。また、小学校建設に対する学校建設等特別委員会を設置することになりました。私は、学校建設等特別委員会副委員長を務めることになりました。



小学校予定地のまちづくり

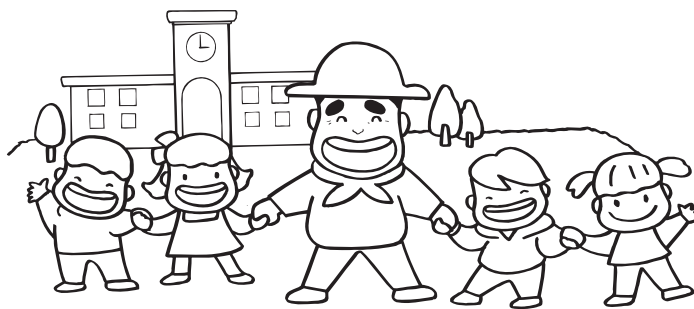
小学校建設予定地周辺の道路・環境整備についての市としての考えを質問致しました。

【質問】 市街化区域編入は、難しいと思います。学校が出来ることで、学校を中心に広範囲に亘りいろいろな整備が必要になると考えています。まだ学校区域もはっきりとしていませんが、小学校建設に伴う、通学路道路整備・環境整備については、どのように考えておられるのか？

【答弁】 建設計画を進めるなかで、通学区域や通学路を決定していきますので、その計画にあわせて、教育委員会や関係機関と協議し、必要とされる整備をして行くこととなります。

【質問】 学校建設に伴う、予定地周辺道路整備・環境整備・防災対策が必要不可欠だと思います。

平成25年度に都市計画マスタープランの見直しがあります、**小学校予定地域のまちづくり**として、**都市計画マスタープラン**に入れてはと思いますが？



【答弁】 施策の位置付けについては、基本的な方向性が不可欠であり、埼玉県のガイドラインに適合するか、どうか総合的に判断する必要があり、学校建設というだけで、小学校建設予定地周辺の環境整備を都市計画マスタープランに位置付けることは困難です。

【コメント】 市長の平成25年施政方針の中にも、**都市計画マスタープラン**について、**社会経済状況が変化していることを踏まえ、地域特性などに配慮した中間的な見直し**をおこなって行くとありました。まだ、校門も何処になるのか分からない状況ではありますが、これから和光市を担って行くことになる子どもたちのためにも、是非、**都市計画マスタープラン**に入れて頂き、**新設校周辺の環境整備を整えて頂きたい**と思います。



子育て支援

家庭保育室の現状について質問致しました。

【質問】 杉並区や大田区、足立区をはじめ、認可保育所に預けられない母親たちが異議申立てを行いました。和光市に於いても、認可保育園に入れずに、家庭保育室を利用している方がたくさんおられます。**家庭保育室は、待機児童解消のための施設として活用されている**と思いますが、市として家庭保育室の活用はどのように考えておられるのか、また家庭保育室は、年度当初には、認可保育園に移ってしまうために、4月から9月ごろまでは、家庭保育室を利用する保護者も少なく、経営状況も厳しいとのことでした。**近隣市では、家庭保育室を活用するため、施設補助を行っているようです。家庭保育室への今現在の施設補助の内容と、今後、和光市に於いても、施設補助が出来ないものか？**

【答弁】 家庭保育室は、待機児童対策の一つとして、認可保育園に入園できない方に利用して頂いています。家庭保育室に対する助成金につきましては、現在、助成は行っていませんが、**今後、市内家庭保育室運営実態や、近隣市の助成事業など状況を勘案し、検討してまいります。**

【質問】 認可保育園と家庭保育室の個人補助が同じに出来ないか？

【答弁】 家庭保育室の保育料負担軽減については、近隣市などを参考に今後検討します。

【質問】 3歳になった時に、認可保育園に入れる確約は出来ないか？

【答弁】 平成25年度から、家庭保育室に在室している園児（保護者が勤務していることが条件）は、認可保育園選考において加点の対象となり、認可保育園の入園の可能性が高くなります。

【コメント】 市長の平成25年施政方針の中にも、**家庭保育室を利用する保護者の経済的負担を軽減するため、引き続き保育料の助成を行い、待機児童の解消と多様な保育ニーズに対応する**とありました。まだまだ、経済は厳しい状況で、共働きをする家庭が多い中、子どもを預けて働きに出たくても保育園の順番待ちで、働きに出られない方がたくさんおられます。女性が定職を持ちながら安心して子育てするために、保育施設、学童保育の充実が必要不可欠だと思います。**待機児童解消は、少子化対策にも繋がると**思います。**家庭保育室を有効に活用して、待機児童解消をして頂きますようにお願いを致しました。**

※病児保育については、平成25年4月開園の諏訪ひかり保育園において実施することとなりました。



投票所・投票率

投票所について質問致しました。

【質問】 吹上コミュニティセンター投票所は、下新倉4丁目、5丁目の方々には、笹目通りを横断して行かなくてはならず、坂を登って行かなくてはなりません。吹上コミュニティセンターは駐車場も無く、

高齢者の方には大変厳しい投票所になっております。以前白子3丁目第2投票所、白子小学校の投票率が大変悪く、やはり駐車場の問題や高齢者が坂を登って投票所に行くのが、大変だと言うことで、しらこ保育園を投票所にする事で、投票率がよくなったと聞いております。そのようなことから**下新倉児童センターを投票所**にすることは出来ないか？

【答弁】 下新倉児童センターを投票所とした場合、日曜日に児童施設が使用できなくなることや、投票所が遠くなってしまう有権者も考えられます。

【質問】 下新倉児童センターが駄目であれば、坂下公民館で出来ないか？

【答弁】 近くに新倉コミュニティーセンターが投票所になっており、全体的な区割りの変更が必要になり難しい。

【質問】 区割りが難しいのであれば、取りあえず、坂下公民館を期日前投票所には、出来ないか？

【答弁】 今後の投票区、投票所と併せての検討課題としたいと思います。

【質問】 今後、大変な作業になるかと考えますが、期日前投票をされた方の、地域や年齢層の把握をしていただければと思いますが、可能なことでしょうか？

【答弁】 期日前投票された方の投票区別については、可能です。**期日前投票をされた方の割合を出したところ、吹上コミュニティーセンター投票所は、3番目に期日前投票を利用**されています。このことから、今後検討してまいります。

【コメント】 吹上コミュニティーセンターの投票区の方の期日前投票の割合が多かったと言うことは、やはり不便なのだと思います。今後は投票所の増設・期日前投票所の増設などを考えていただき、高齢者の方や市民が、市政に積極的に携わっていただけるように、また、選挙に行きやすいようにしていただきますようお願い致します。和光市では、5月には大変重要な和光市長選挙が行われます。若い世代の方や市民の皆さんが、市政に関心を持っていただき、また選挙にも積極的に携わっていただけるようにし、投票率向上につながるように**是非坂下公民館を期日前投票所**にして頂き、投票しやすくして頂きますようお願い致します。

質問内容等は、和光市議会ホームページ議会会議録検索システムを利用しご確認ください。

c o m m u n i t y i n f o r m a t i o n



和光市議会議員 **吉田たけし**

< 4 つ の 柱 >

1. 新倉・下新倉地域へ小・中学校の早期建設を推進します。
2. 保育園の新設や病児保育、延長・夜間保育を推進し、保護者の就労を支援します。
3. 農業・農作物のブランド化を図り、地域の活性化を図ります。
4. 北側発展のため、都市計画道路、区画整理事業の早期完成を目指します。

市政に対するご意見・ご要望、またなにかの時には、なんでもご遠慮なくご相談下さい。皆さんと一緒に考えて行きます。

.....
この会は、吉田たけしさんを中心に明るく、楽しく元気なまちづくりを目的に、会員相互の研修と親睦を行なっています。入会無料です。入会いただける方は右記にご記入の上、この面をFAXでお送りください。どうぞお気軽にご加入ください。



吉田たけし後援会 会長 柳下 茂

〒351-0111 埼玉県和光市下新倉4-15-1

TEL.048-424-3517 FAX.048-462-9369
<http://www.takechan-yoshida.jp>

お名前 _____

ご住所 _____

ご連絡先電話番号 _____

携帯 _____

メールアドレス _____